

つまーるモルタル

〔サッシ詰め・充填用〕



- ① 非常に収縮が少ない為、クラックの発生が少なくサッシとの隙間も作りやすい。
- ② 現場での調合が必要でなく、高層階の施工も一人でラクラク。
- ③ 現場調合モルタルに比べ比重が軽い為施工がラクラク。
- ④ 適度な滑りで充填機器への吸入吐出がスムーズ。
- ⑤ ダレが少なく施工後の保形性が良好。
- ⑥ 高い防水性能の為、水の浸透が少ない。
- ⑦ 高い断熱性能により結露を防止。

●標準調合

水量	6～6.5ℓ	練上がり量	21ℓ
----	--------	-------	-----

●標準調合

- ・標準の上水道水を加えて攪拌し、使用軟度に調整して下さい。
- ・市販の充填器を使用して充填して下さい。（友定建機：つまーる等）
- ・養生は夏期1週間、冬期2週間を目処として下さい。

●基本物性

試験項目	試験結果	試験方法
単位容積質量	1.55 kg/ℓ	JIS A 1174準拠
接着強度(28日)	1.3 N/mm ²	JIS A 6916準拠
曲げ強度(28日)	4.5 N/mm ²	JIS A 6916準拠
圧縮強度(28日)	21.3 N/mm ²	JIS A 6916準拠

1. 使用材料

つめ～るモルタル

現場調合モルタル(1:3モルタルに市販防水材配合)

2. 練混ぜ割合

つめ～るモルタルに対して25%の水量にて練混ぜ

現場調合モルタルに対して13.5%の水量にて練混ぜ

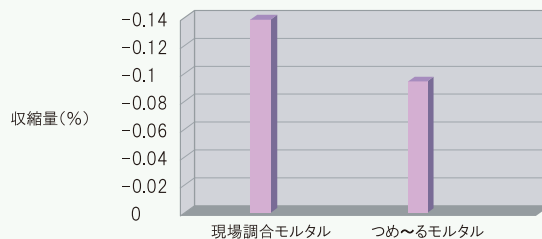
3. 試験方法及び結果

3-1 長さ変化率

現場調合モルタルに比べ収縮率が小さく、躯体とサッシ枠の密着性に優れています。

品名	試験結果(%)
現場調合モルタル	-0.14
つめ～るモルタル	-0.09

試験方法…JIS A 6916の長さ変化試験方法による

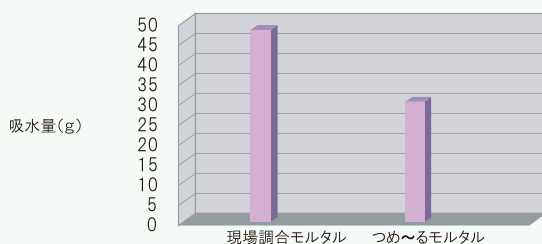


3-2 吸水量

ケイ酸質系防水材料を配合しておりますので高い防水性能をもっており、水の浸透に対し高い抵抗性を示します。

品名	試験結果(g)
現場調合モルタル	46.3
つめ～るモルタル	29.0

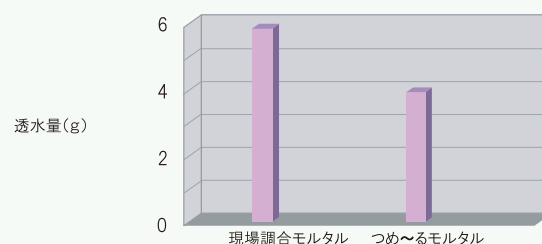
試験方法…JIS A 1404セメント防水剤の吸水試験方法による



3-3 透水量

品名	試験結果(g)
現場調合モルタル	5.7
つめ～るモルタル	3.9

試験方法…JIS A 1404セメント防水剤の透水試験方法による
(水圧9.8kpaで1時間)

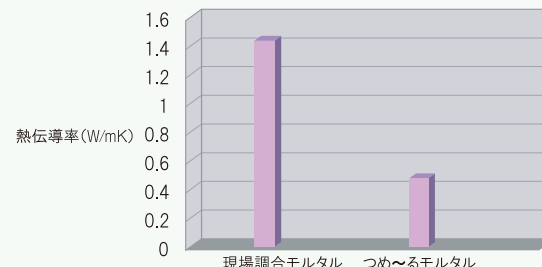


3-4 断熱性

現場調合モルタルの約3分の1程度と非常に低い熱伝導率で高い断熱効果を持ちます。

品名	試験結果(W/mK)	試験体密度(g/cm³)
現場調合モルタル	1.44	2.06
つめ～るモルタル	0.48	1.34

試験方法…JIS A 1412熱伝導率の測定方法(熱流計法)による



⚠ 取扱い上のご注意

※ドライアウト防止ー乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。
※白華防止ー梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生のおそれがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。

- 現場で他の材料を混入しないで下さい。
- 練混ぜた材料は、夏期1時間、冬期2時間以内に使いきって下さい。練戻し、練足しは避けて下さい。
- 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行って下さい。
- 本品はセメント同様、屋内で湿気の少ない場所に保管して下さい。
- 有効期間は製造日より6カ月間です。(製造年月日は本品に刻印してあります。)
- 本品はセメント同様、アルカリ性を示します。誤って目に入った場合は、直ちに清浄な水で洗浄し、必要に応じて専門医の治療を受けて下さい。
- 皮膚に付着すると肌荒れを起こすことがありますので、直ちに水洗いして下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



ISO 9001:2008

本社 〒546-0003
大阪市東住吉区今川3丁目12番4号
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004

西日本営業部 (大阪) TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133
(岡山) TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
(京都) TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811